

社会资本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月12日

計画の名称	大府市宅地耐震化推進事業（防災・安全）											
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）											
交付対象	大府市											
計画の目標	大府市内の大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画に基づき第二次スクリーニングを実施することで、宅地耐震化事業を推進し災害に強いまちづくりを目指す。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	15	A	15	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

A 基幹事業

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大府市都市整備部都市政策課にて評価を実施	令和7年9月
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング結果を地域住民に周知したことにより、大規模盛土造成への関心が高まり、自己所有宅地における防災意欲も高まった。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	特になし
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画に基づき、第二次スクリーニングを実施した造成地について、経過観察を行うことで、宅地耐震化事業を推進し、災害に強いまちづくりを目指す。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	第二次スクリーニング結果の周知率		
	最終目標値 100%	なし	